

141整地・運搬・積込み用機械を起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	1	7 ～ 8	タイヤショベルで除雪作業中、縁石に当たり、頸椎椎間板ヘルニアを発症した。	47	3	30107	30 ～ 49
2	2020	1	9 ～ 10	舗装版取り壊し中、バックホウの本体が浮いた際、左足が排土板に挟まれ、左足第2、3、4中足骨を折った。	19	7	30199	10 ～ 29
3	2020	1	9 ～ 10	船に中古重機の積み込み作業中、後退ギアに入れたところ、左側キャタピラのみが動き出し、車体は反時計回りに急展開、右側キャタピラ後部が右方に大きく振れ、被災者の左足に接触し骨折した。	46	7	50202	50 ～ 99
4	2020	1	10 ～ 11	資材置場の進入道路整備中、空になったダンプカーが脱輪し、荷吊り用ベルト2本をつなぎショベルカーのフックに掛けて引き出した。ショベルカーを降りてベルトを外すとき、緩やかな坂で動き出して素手で阻止しようとしたが間に合わず挟まれ、肩甲骨、肋骨を折り、肝臓損傷、肺気腫を負った。	59	7	30199	10 ～ 29
5	2020	1	23 ～ 24	ユンボでの作業終了後、操作室から降りるため、キャタピラの上を移動し前方から降りたところ、排土坂につまずいて転倒し、右橈骨遠位端骨折を負った。	51	1	10401	300 ～ 499
6	2020	1	11 ～ 12	ホイールローダのバケットに立ち洗車を行っていた際、降りるときにバランスを崩して転倒し、左膝内側側副靭帯損傷、左大腿顆部裂離骨折を負った。	63	2	150102	1 ～ 9

7	2020	1	9 ～ 10	牛舎改修工事で、タイヤショベルのバケットから降りるとき、バランスを崩して転落したため、第11胸椎、第3腰椎体圧迫骨折を負った。	67	1	30302	1～ 9
8	2020	2	10 ～ 11	加害者が操作する0.4BHバケットによる1m単管パイプ押し込み作業中、被災者がパイプを垂直に維持するために押さえていたところ、単管パイプが横にずれ、バケットが被災者の頭に接触し、頸椎捻挫した。	44	6	30209	10 ～ 29
9	2020	2	10 ～ 11	ゴルフ場にて、剪定枝を回収し、緑化廃棄物置き場へ移動していた。そのとき、積載枝を降ろすため、軽ダンプ後方のアオリの上部フックを外したところ、下部フックが外れていたため、アオリがそのまま左足親指の上に落下し、左足を骨折した。	35	4	170209	1～ 9
10	2020	3	15 ～ 16	施設内の清掃作業中、ベルトコンベアからこぼれたチップをスコップですくい、一輪車でチップの山まで運んでいた。さらに、チップの山はホイールローダで保管場所へ移されるが、同僚が運転するホイールローダがバケットのエッジを下げた状態でチップの山に向かっていているところに被災者が進入してしまい、バケットにすくわれるような形で接触し右大腿部挫創を負った。	31	6	10409	10 ～ 29
11	2020	3	15 ～ 16	事業所内プラント作業場で、堀削用建設機械（パワーショベル）の採石バケット交換作業時、採石バケットとアームを連結しているピンを外すため金テコで叩きながら横に移動させ、最後に手で抜き取ろうとした際、手が滑ってピンが地面に落下し、左足の甲に倒れて左足親指甲を骨折した。	49	4	20202	10 ～ 29
12	2020	3	15 ～ 16	バッテリー解現場で、同僚が運転するホイールローダーで、フレコンバッグを引っ掛けて持ち上げようとした際、ホイールローダーの爪とフレコンバッグの間に左手が挟まれて押しつぶされるような状態となり、左手人差し指を骨折した。	57	7	11709	1～ 9
13	2020	3	15 ～	鉄骨造住宅解体作業中、ボード等をトン袋に詰める作業を行っていた際、発注者が重機を動かす中、重機バケットと鉄骨柱の間に右手	57	6	30309	30 ～

			16	が挟まれ、右手中指第一関節を骨折し、中指爪を剥がした。				49
14	2020	3	12 ～ 13	ゴルフ場の管理道路に敷いてある人工マットの撤去作業中、ホイールローダーでダンプの荷台に積み込むとき、手をバケットの上部に添えていた。その際、バケットをすくう態勢にしたところ、左手小指が挟まれ骨折した。	43	7	140301	～ 299
15	2020	3	13 ～ 14	重機から降りる際、キャタピラに足を掛けた際、足を踏み外し、背中から落下した。その際、腰椎を圧迫骨折した。	35	1	150102	～ 29
16	2020	3	11 ～ 12	土場で、浄化槽入替工事の片付け中、トラックから鉄骨の角材を降ろす際、滑って角材と重機の鉄板間に右手人差し指が挟まれ、開放骨折した。	61	3	30203	1～ 9
17	2020	3	15 ～ 16	資材置場で手押しのキャリアダンプを操作中、レバーを握っていた手が滑ってダンプが下がり、右手首が挟まれて骨折した。	48	7	30199	～ 29
18	2020	3	14 ～ 15	4tダンプよりアルミブリッジを使用して、バックホーの荷卸し作業をしていた際、突然アルミブリッジが曲がり、バックホーが横転しフレームと地面の間に左足が挟まり打撲を負った。	70	1	80204	～ 29
19	2020	4	9 ～ 10	自社の土場内で、ブルドーザーから降りる際、キャタのブレードに足を絡めて滑って左手から落ち、左手首を骨折した（ヘルメット・軍手・つなぎ・安全靴着用）。	56	1	150102	～ 49
20	2020	4	17 ～ 18	資材置き場にて2人で資材整理中、1人が重機の操作をし、もう1人がフォークというアタッチメントに資材を載せる際、手を完全に抜く前にアタッチメントに挟まれ、右前腕部を骨折した。	24	7	30201	～ 29
21	2020	4	9 ～ 10	給油のため、エンジンを掛けた状態で停車中の小型油圧ショベルに被災者が近づいたとき、オペレーターが降車しようとしてバケットと排土板を下ろした。その際、被災者の左足が排土板と地面の間に挟まり、親指と人差し指を骨折した。	86	7	60101	1～ 9

22	2020	4	17 ～ 18	採石場内現場で、重機の視界が悪いため、窓の清掃をしている際、足を滑らせ高さ2mから落下した。着地場所に石があり、左足を強く打って、左足関節を脱臼骨折した。	23	1	20201	1～ 9
23	2020	5	22 ～ 23	残土置き場でバックホウを移動し、右手でフレームを掴んで降りるとき、足を滑らせて右肩を左側のフレームにぶつけ、左肩を脱臼した。	63	3	30309	30 ～ 49
24	2020	5	17 ～ 18	ホイールローダーのバケット上に乗って配管交換作業を行っていた際、ホイールローダーの運転者が操作を誤り、被災者は約2m下に転落して頭部を強打した。ヘルメット・安全帯を装着していなかったこともあり、外傷性くも膜下出血を発症した。	58	1	10901	10 ～ 29
25	2020	6	9 ～ 10	農場圃場通路側に生えている木の枝を切るため、安全帯やヘルメットを着用せずに被災者をトラクターのバケットに乗せ、2.7mの高さまで上げて、手に持った鋸で枝を切っていた。そのとき、オペレーターがトラクターを動かした際、バランスを崩してバケットから地面に落下し、右脛骨天蓋、右踵骨を折った。	30	1	60101	10 ～ 29
26	2020	6	10 ～ 11	覆工板受桁に取り付けてあったズレ止め内に蓄積された土砂を除去しようと、溝形鋼の先端に縦吊りクランプを装着し、溝形鋼をバックホウ0.25?級移動式クレーンにて吊り上げた。そのとき、溝形鋼と縦吊りクランプが外れ、溝形鋼がバックホウと反対側に倒れ、頭部と右肩に当たり、打撲を負った。	26	4	30106	10 ～ 29
27	2020	7	11 ～ 12	車両誘導業務に従事中、コーン標識を動かすため、道路中央部を移動していたところ、切削地面の凹凸に足を取られ、バランスを崩しよろけた。その際、後方よりバック移動してきたミニタイヤショベル（全長4.3m、幅1.7m、時速約5km）の作業範囲に入り、右足を踏まれ右前足部多発骨折を負った。	65	7	170201	50 ～ 99
28	2020	7	17 ～ 18	当社資材置き場で、解体工事で発生した廃材を、重機（バックホー）と人力作業で整理、片付けを行っていたところ、運転者が操作を誤り、被災者の左肩部に接触して左肩を骨折した。	36	6	30309	1～ 9

29	2020	7	10 ～ 11	水道工事現場で交通誘導業務中、掘削箇所付近で歩行者と自転車等の誘導をしていた。そのとき、ミニショベルが後進してきて、右足首をクローラーに巻き込まれ、右足関節を骨折した。	80	6	170201	～ 99
30	2020	7	17 ～ 18	河川復旧工事現場で、バックホウを移動させ少し後退した際、被災者がバックホウの後ろにいたため、右腓骨を折り、右足背部、左下腿に挫創を負った。	42	7	30107	～ 29
31	2020	7	3 ～ 4	残土を積み込むため、ガードマンの誘導に従ってバックしてきたダンプがバックホウのブームと接触しそうになった。その際、被災者が手を出して合図をしたところ、バックホウとダンプの荷台に右肘が挟まれて、右肘頭骨折、右尺骨神経損傷を負った。	24	7	170101	～ 99
32	2020	8	8 ～ 9	プラントで砂利を積んでもらうため待機中、積み込むローダーがバックして自車荷台に衝突し、頸椎捻挫、両鎖骨に打撲を負った	68	6	30199	1～ 9
33	2020	8	13 ～ 14	工事現場で土砂を集積して運搬していた際、重機ごと転落して死亡した。	57	1	30199	1～ 9
34	2020	8	10 ～ 11	木造住宅解体工事中、建設機械で4tトラックに木くずを積み込み中、機械に当たりそうになったのでトラックから飛び降り、左足首を骨折した。	66	3	30209	1～ 9
35	2020	9	13 ～ 14	畑から農道に出るところで、トラクター乗車中、シフトレバーをニュートラルの状態後ろを振り向いた際、シフトレバーに触れ、トラクターが急発進し、運転席から投げ出され、前方に滑落した。その際、前頭部裂傷、左ふくらはぎ骨折、左肩打撲を負った。	73	1	60101	1～ 9
36	2020	9	8 ～ 9	新築基礎工事で、ユンボでトラック荷台から建材を降ろす際、吊ったと同時にバランスを崩しユンボが転倒し、アームの下敷きになり、右足首をひねり骨折、頭部打撲を負った。	20	6	30201	～ 29
			11	生コン車で、バックホウバケットに生コンを降ろす作業中、誤操作				10

37	2020	9	～ 12	でバックホウのアームが生コン車のシュートに接触し、右肋骨に当たり骨折した。	40	6	10909	～ 29
38	2020	10	～ 14	ブルドーザーへの転圧管理システム取り付け作業中に、運転席から降りる際、足を掛けたステップが雨で濡れており、足を滑らせて排土板アームへ足が挟まり、右足を挟んだまま体だけが地面へ落ちて、右脛骨近位端骨折を負った。	61	1	80209	～ 299
39	2020	10	～ 11	敷地内で0.15BHを使用し、積み込み作業をしていたところ、稼働重機の真後ろにいたため、重機に右足を轢かれ骨折した。	55	7	30106	50 ～ 99
40	2020	10	～ 10	エラストイトをバックホウのバケットで6枚運ぶ途中で、地上3mの高さから5枚落下して、エラストイトが被災者の体に当たり転倒して、地面の岩で左足膝下部分を裂創、頸椎・腰椎を捻挫した。	52	4	30107	1～ 9
41	2020	10	～ 14	バックホウから外したバケットに、ワイヤーをかけてフォークローで吊り下げる際、フォークローで手を挟み、右有鉤骨鉤骨折を負った。	53	7	60201	1～ 9
42	2020	11	～ 8	原材料投入用ホッパー内部で氷を割る作業中、被災者が作業しているのに気付かず、タイヤシャベルに原材料が投入され、内部で生き埋めになり、外傷性窒息により死亡した。	65	4	20202	1～ 9
43	2020	11	～ 12	高速ペアリフト搬器取り付け作業中、ミニブルドーザーの燃料給油のため、作業道路を走行していたところ、段差の大きい箇所ですり足で大きく揺れ、フロントガラス窓枠に左前頭部を強打して挫創を負った。なお、ヘルメットは着用していたが、ヘルメット顎紐の締め付けが緩く、シートベルトはしていなかった。	62	3	140309	10 ～ 29
44	2020	11	～ 14	道路舗装工事現場で、舗装路盤（上層6cm）の不陸修正作業中に小道具を運ぶ一輪車が路盤上にあつたため、オペレーターから移動するよう指示があつた。重機が前進後退を繰り返す作業のため、後退時に後部を確認しきれず、キャタピラーと左足が接触し、骨折した。	69	6	30110	1～ 9

45	2020	11	16 ～ 17	構内でショベルローダー作業中、古紙の選別のため、ショベルから降りようと、ショベルの足場（鉄製）に足を置いた際、右足を滑らせて左足が足場に残った状態で、両足が開く格好で右肩から転落し、上腕骨首頭骨折を負った。	68	1	80209	～ 29
46	2020	11	16 ～ 17	機材センター敷地内で、運搬車をクレーンで吊り上げて、キャタピラーを回転させながら高圧洗浄機で清掃していた際、キャタピラー内の土塊を取り除こうとして、右手を入れたところ、人差し指・薬指・小指を挟んで骨折した。	24	7	170209	～ 99
47	2020	11	11 ～ 12	芝カス置場で芝カスを捨てているとき、ホイルローダーを運転し、段差により横転して、ホイルローダーの車体に挟まれ死亡した。	61	1	140301	～ 99
48	2020	11	17 ～ 18	工事現場で交通誘導中、夕方通行止めの規制が解除になり資機材の片付け中、ユンボを運転していた同僚との確認を怠り、キャタピラの動線上に左足先を入れてしまい、左足拇指を踏まれ、圧挫傷・爪下血腫を負い、末節骨を折った。	31	6	170201	～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。